



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社サガミホールディングス 上場取引所 東・名
コード番号 9900 URL <https://www.sagami-holdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 尚真
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理担当 (氏名) 中島 康文 (TEL) 052-737-6000
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	15,027	16.9	930	39.8	970	△26.7	734	△27.0
2023年3月期第2四半期	12,845	31.0	665	—	1,323	193.3	1,007	176.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 814百万円(△22.7%) 2023年3月期第2四半期 1,054百万円(163.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 24.36	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	33.41	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 24,296	百万円 16,576	% 68.2
2023年3月期	24,156	15,936	65.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 16,576百万円 2023年3月期 15,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 7.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	5.9	1,250	37.3	1,300	△17.4	900	1.5	29.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	30,301,784株	2023年3月期	30,301,784株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	17,967株	2023年3月期	17,762株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	30,159,447株	2023年3月期2Q	30,153,418株

(注) 「株式給付信託(BBT)」制度に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めておりますが、上記自己株式に含まれておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日）におけるわが国経済は、継続する世界的な資源価格の高騰や地政学的リスクによるサプライチェーンの混乱、為替相場の円安進行による仕入れ価格の上昇、及び人員不足等を要因とする人件費の上昇などにより、依然先行き不透明な状況が継続しております。そうした中、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へ移行したことにより、法律に基づいた外出自粛の要請がなくなったこと、及び全国旅行支援や地方自治体によるプレミアム付き商品券の発行などの経済活動促進策により、消費マインドの改善と人流の回復がみられました。

外食産業におきましては、国内消費の伸長及びインバウンド消費の拡大を主因として、回復傾向が強まりました。一方で、食材の仕入れ価格や人件費、光熱費、物流費等あらゆるコストが上昇するなど厳しい経営環境が続いております。

このような環境下、当社グループは、4月からの新経営体制のもと、中期経営計画2023-2025『Together』にもとづき、「持続可能性」の追求と「再成長」の実現をテーマとして、基本的価値である“おいしさ・おもてなしの向上”及び「こころとからだ」の健康を目指した“食による提供価値の追求”に取り組んでおります。また、当社最大の経営資源である人財の「物心両面のゆたかさ」を実現し、従業員の「生きがい」と「やりがい」を両立することで、引き続きお客様への提供価値及び企業価値の向上に努めてまいります。

各事業部門の概況は次のとおりであります。

（各事業部門）

① 和食麵処サガミ部門

和食麵処サガミ部門では、全店販売促進企画として、「料理フェア」を4回実施いたしました。

また、4月に「ゴールデンウィーククーポン配布企画」及び「新メニュー告知チラシの折り込み」、6月にうなぎメニューを訴求した「父の日企画」、7月に「夏の感謝祭」、9月に「シルバーウィーククーポン配布企画」及び「敬老の日フェア」を各1回実施いたしました。加えて、7月に「夏の感謝祭テレビCM」、8月に「北海道味めぐりメニューのテレビCM」を放映いたしました。更に一部地域販売促進企画として、4月に「センキョ割」、7月に「御園座招待企画」を実施いたしました。

これにより、既存店売上高は前年同一期間に対して14.9%増となり、既存店客数は前年同一期間に対して12.2%増、客単価が前年同一期間に対して2.4%増となりました。

店舗関係では、「和食麵処サガミ 川名店」（5月）、「和食麵処サガミ 安城桜井店」（7月）、「和食麵処サガミ 東郷店」（9月）を出店いたしました。その一方、「和食麵処サガミ 越谷南店」（7月）を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数は135店舗であります。

② 味の民芸部門

味の民芸部門では、全店販売促進企画として、「料理フェア」を計4回実施いたしました。また、5月に「母の日御膳」メニューの販売、6月に「父の日フェア」、6月及び7月に計6日間「手延べうどん食べ放題企画」、7月に手羽先及びアルコール商品をお値打ち販売した「夏のごちそうフェア」、9月に「敬老の日フェア」を各1回実施いたしました。加えて、4月に岡山及び千葉地区においてテレビCMを放映いたしました。

店舗関係では、「味の民芸 東大和店」（6月）を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み50店舗であります。

③ どんどん庵部門

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として、「料理フェア」を5回実施いたしました。また、4月に「どんどん祭り」を実施いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み32店舗であります。

④ その他の部門

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」では、「料理フェア」を4回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」では「料理フェア」を5回実施いたしました。セルフ十割そば「長助」では、「料理フェア」を「かき揚げ十割そば 長助」で5回、「十割そば二代目長助」で5回実施いたしました。また、「十割そば二代目長助野田店」で、「十割そば食べ放題企画」を3回実施いたしました。

国内店舗関係では、「Dela PASTA Kitchen土岐店」（8月）を閉鎖したほか、「あいそ家東郷店」（8月）を業態転換に伴い閉鎖いたしました。

海外店舗関係では、イタリア・ベローナ市に「SAGAMI ベローナ店」（8月）をFCで出店いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み、国内23店舗、海外10店舗の合計33店舗であります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,027百万円、営業利益は930百万円、経常利益は970百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は734百万円となり、当第2四半期末のグループ店舗数は250店舗であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比139百万円増加し24,296百万円になりました。流動資産は前連結会計年度末比406百万円減少し12,062百万円、固定資産は546百万円増加し12,233百万円、流動負債は前連結会計年度末比136百万円減少し4,564百万円、固定負債は363百万円減少し3,156百万円、純資産は639百万円増加し16,576百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月6日に発表した連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,725,470	10,306,099
売掛金	693,270	706,791
商品及び製品	148,159	169,181
原材料及び貯蔵品	401,068	434,921
その他	501,235	445,748
流動資産合計	12,469,205	12,062,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,138,535	2,462,339
機械装置及び運搬具（純額）	382,679	438,434
土地	6,442,133	6,442,133
その他（純額）	251,124	406,957
有形固定資産合計	9,214,472	9,749,864
無形固定資産		
その他	94,603	98,268
無形固定資産合計	94,603	98,268
投資その他の資産		
投資有価証券	712,077	796,398
長期貸付金	43,017	40,503
差入保証金	1,414,253	1,389,050
繰延税金資産	129,853	112,450
その他	79,284	47,409
投資その他の資産合計	2,378,485	2,385,812
固定資産合計	11,687,561	12,233,944
資産合計	24,156,766	24,296,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	772,579	727,226
1年内返済予定の長期借入金	1,160,629	992,296
未払金	1,841,692	1,778,996
未払法人税等	124,524	223,904
契約負債	98,248	78,383
賞与引当金	246,107	258,380
店舗閉鎖損失引当金	10,711	10,000
その他	445,971	495,025
流動負債合計	4,700,464	4,564,213
固定負債		
長期借入金	2,681,188	2,331,546
長期未払金	165,952	163,650
株式給付引当金	84,511	73,880
資産除去債務	477,123	479,216
長期預り保証金	69,129	71,374
その他	41,835	36,743
固定負債合計	3,519,739	3,156,412
負債合計	8,220,204	7,720,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,090,653	9,090,653
資本剰余金	6,192,923	6,192,923
利益剰余金	633,337	1,156,164
自己株式	△184,531	△147,911
株主資本合計	15,732,382	16,291,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	204,695	289,779
為替換算調整勘定	△515	△5,547
その他の包括利益累計額合計	204,179	284,231
純資産合計	15,936,562	16,576,061
負債純資産合計	24,156,766	24,296,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	12,845,264	15,027,706
売上原価	4,034,422	4,931,068
売上総利益	8,810,841	10,096,638
販売費及び一般管理費	8,145,578	9,166,024
営業利益	665,263	930,614
営業外収益		
受取利息	342	711
受取配当金	15,611	13,416
為替差益	74,986	11,326
受取保険金	19,670	1,561
助成金収入	542,560	—
雑収入	9,122	19,848
営業外収益合計	662,294	46,863
営業外費用		
支払利息	3,500	2,891
保険解約損	—	4,014
雑損失	125	216
営業外費用合計	3,626	7,121
経常利益	1,323,930	970,356
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,433
特別利益合計	—	2,433
特別損失		
固定資産除却損	170	2,456
減損損失	61,836	50,398
関係会社清算損	18,296	—
投資有価証券売却損	—	1,201
中途解約損	35,168	—
特別損失合計	115,472	54,056
税金等調整前四半期純利益	1,208,458	918,733
法人税、住民税及び事業税	202,833	180,718
法人税等調整額	△1,983	3,199
法人税等合計	200,849	183,918
四半期純利益	1,007,609	734,815
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,007,609	734,815

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,007,609	734,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,231	85,083
為替換算調整勘定	△5,280	△5,031
その他の包括利益合計	46,951	80,051
四半期包括利益	1,054,560	814,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054,676	814,867
非支配株主に係る四半期包括利益	△115	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,208,458	918,733
減価償却費	179,967	216,844
減損損失	61,836	50,398
為替差損益 (△は益)	△74,986	△11,326
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,232
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,696	12,272
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	2,992	△10,630
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	4,786	△711
受取利息及び受取配当金	△15,954	△14,127
助成金収入	△542,560	—
支払利息	3,500	2,891
固定資産除却損	170	2,456
関係会社清算損益 (△は益)	18,296	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△24,924	△13,304
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△43,460	△54,425
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,906	△45,700
未払金の増減額 (△は減少)	△158,270	29,771
契約負債の増減額 (△は減少)	△10,598	△19,865
その他	△112,670	△20,648
小計	533,793	1,041,395
利息及び配当金の受取額	15,644	13,841
利息の支払額	△3,500	△2,891
助成金の受取額	542,560	—
法人税等の支払額	△377,594	△80,941
法人税等の還付額	47,041	40,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	757,944	1,011,418
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△603,419	△730,372
投資有価証券の売却による収入	—	13,787
差入保証金の差入による支出	△5,585	△24,679
差入保証金の回収による収入	32,452	52,860
その他	1,792	△12,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△574,759	△700,764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△506,148	△517,975
自己株式の取得による支出	△67	△276
配当金の支払額	△150,499	△210,896
リース債務の返済による支出	△5,313	△5,835
財務活動によるキャッシュ・フロー	△662,028	△734,982
現金及び現金同等物に係る換算差額	40,733	4,957
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△438,109	△419,371
現金及び現金同等物の期首残高	11,574,143	10,725,470
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,136,033	10,306,099

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。